



大河信濃

第112号

発行日 令和4年10月
発行 新潟県立長岡農業高等学校 PTA 広報委員会
〒940-1198 長岡市曲新町3-13-1
TEL (0258) 37-2266
(題字：3年 佐藤 美空)



「子」を思う気持ち



校長 村山和彦

令和四年四月に長岡農業高等学校の校長に着任しました村山和彦と申します。これまでいろいろお願いしてきました。四月中旬には、コロナウイルス感染症拡大防止のため、五日間（四月十五日〜十九日）臨時休業となりましたが、その後、制限はありません。普段の授業を大切に、自分の進路希望が実現できるよう一日一日を大切にしたいと思っています。さて、アメリカで活躍した詩人カリール・ジブラーンという方がいます。「子供について」次のような節があります。「あなたの子ではありませ

農高で育つ豊かな心

PTA会長 西澤妙子

日頃よりPTA活動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。未曾有の感染症が蔓延し、新しい生活様式が導入されるようになり、早くも三年になりました。その間臨時休業や、行事、イベントの自粛など余儀なくされ、毎日出口の見えないトンネルにいるような混沌とした思いで過ごした方も多かったと思います。しかし、そんな人間の喧騒をよそに四季はいつも通り巡り、私たちに新しい季節の訪れを告げてくれます。農業高校生は自然や動物、花々に触れる

機会が多いので、きつと他の同世代の高校生よりもずっとずっと四季の訪れを感じる機会が多いと思います。古くから日本人は、表現することも悲しさを感ずる「秋」を美しくも、春よりも好まれたり、時候の言葉だけでも秋は二百二十語以上、春は百二十語程度にとどまっています。そして農業高校でも秋は稲刈り、長農祭、園芸や果樹の収穫などで大忙しの季節でもあります。そうした四季のイベントや実習などを通じて様々なことを学び、豊かな心をはぐくむのと制限の多い世の中ですが、私たちが保護者が「何かをさせられている」ではなく「何が出来るか」をみつめて子どもたちの一瞬一瞬の輝きを見逃さないようにしたいと思います。

ん。そこから生まれた息子や娘、それがあなたの子なのです。あなたを通してやってきますがあなたからではなく、あなたと一緒にいることが、それでいてあなたのものでないのです。子に愛情を注ぐがよい。でも、考えは別です。子は子の考えがあるから、あなたの家に住まわせるがよい。でも、魂は別です。子の魂は明日の家に住んでいて、あなたは夢のなかに、そこは立ち入れない。子になるよう努めるがよい。でも子をあなたのようにするのははけません。あなたの子には、あなたの考えがあり、魂がある。子はあなたのものでない。あなたのようにしてはいけません。と書かれています。いつの時代も親が子を思う気持ちは変わりません。けれども、親の思いとおりにはいかないことが子育てでたくさんあります。親子であっても価値観も考え方も違います。お互い、他者を尊敬する気持ちが大切であると感じて、未来を切り開いていく力が長岡農業高校の教職員一同、しっかりと物事を判断し、未来を切り開いていく力が身につくよう精一杯指導してまいりますので、今後とも御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

農業クラブ各種大会入賞者

- 第16回全国農業大会
1年 伊部 唯華 優秀賞
2年 坂本 真由 入賞
3年 伊部 唯華 入賞
- 第21回全国農業大会
1年 伊部 唯華 入賞
2年 坂本 真由 入賞
3年 伊部 唯華 入賞
- 第29回全国農業大会
1年 伊部 唯華 入賞
2年 坂本 真由 入賞
3年 伊部 唯華 入賞
- 第36回全国農業大会
1年 伊部 唯華 入賞
2年 坂本 真由 入賞
3年 伊部 唯華 入賞
- 第46回全国農業大会
1年 伊部 唯華 入賞
2年 坂本 真由 入賞
3年 伊部 唯華 入賞

音楽部

- 第23回全国音楽大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞
- 第35回全国音楽大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞
- 第46回全国音楽大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞

演劇部

- 令和4年度演劇部大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞
- 第35回全国演劇大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞

新聞部

私達が参加して得たこと 3年 丸山 侑夏
新聞部は他校の生徒と協力して都内各所を取材し、新聞を制作しました。初対面で緊張しましたが、活動を通して色々な考え方や手法を知り、最高の仕上がりになりました。学校新聞「こぶし」の発表では、嬉しいコメントが励みになりました。この経験を今後、に生かしたいと思っています。

部活動・各種大会結果報告

- 野球部
第16回全国高等学校野球選手権大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞
- バスケットボール部
第23回全国バスケットボール大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞
- サッカー部
第46回全国高等学校サッカー選手権大会
1年 林 唯希 入賞
2年 林 唯希 入賞
3年 林 唯希 入賞

青軍の皆さんありがとう

青軍団長 星野楓登
私は、団長として青軍をまとめ、悔いの残らない体育祭をすることができました。最初の頃は、どれから行えば良いのかわからず、時間を無駄に使ってしまいました。しかし、副団長と応援リーダーのサポートのおかげで時間を効率よく使い、最高の物を作ることができたので本当によかったです。

黄軍が一番

黄軍団長 櫻井翔太
まず、体育祭では総合優勝を取ることができて本当によかったです。パフォーマンスでは、短い期間で部活などで忙しい人も多かった中、全員が振りを感じて踊ることができてよかったです。競技の際には、学年関係なく熱い応援で盛り上がり、最高の体育祭でした！

赤軍団長 河内蒼太

皆さん、体育祭おつかれさまでした。苦勞したことや大変だったことは、もう忘れられました。それくらい当日は楽しかったです。団長として振りを間違えるわ、足遅いわでダメダメでしたが、今となっちゃいい思い出ですピースイェーイフォースとありえず武尊選手天心選手おつかれさまでした。

緑軍団長 石橋翔琉

今年の体育祭もコロナの影響で、大きな声で叫んだり、マスクをしなごらという状況の中でしたが、とても楽しむことができました。1ヶ月で準備をし、軍の人達に伝えるとなると時間のなさに毎日焦りました。そこで、助け合ってきた軍の人達には感謝しかないのでここで伝えます。ありがとうございます！



各コースの取り組み

生活デザインコース

生活デザインコースの3年生課題研究では、野菜栽培からその利用方法・オリジナルレシピの作成や栽培した草花を利用したクラフト作りなどを行っています。2年生は各種野菜やハーブの栽培と利用、ドライフラワーやコケ玉作成などに取り組みました。また、家庭科食物調理技術検定の取得にも挑戦しました。



作物生産コース



3年生の課題研究では、「マガモ米のブランディング」「酒かすを使用した米栽培」「長農産日本酒製造のための酒米栽培」「米醤油のための米栽培」のテーマで多くの皆様の力をお借りしながら挑戦しています。そして、今年も無事、収穫作業を終了しました。新米ができあがりました。みなさん食べてください。



食品加工コース

3年ぶりに校外でのイベントが規模を縮小した上で開催されるようになり、5月に長岡市民防災公園での長岡市花いっぱいフェア、10月はハイブ長岡でのながおが農業まつりに参加し、実習で製造した加工品の販売を行いました。



久しぶりにお客さんの列が長く続いているのを見て嬉しくなりました。2学期からは長農祭に向けて、ビスケットやマドレーヌの製造を何回も行っており、ようやく例年通りの製造実習に戻ってきました。



進路活動 1・2年生 卒業生講話 — 9月21日 —

将来について考えたこと
2年3組 網 美羽
今回の卒業生講話を聞いて、改めて自分の将来について深く考えることができました。私は大学に進学したいと考えているので、日々の授業や定期テスト、資格取得に力を入れて自分が行きたい大学に行けるよう努力していきたいと思いました。オープンキャンパスにも積極的に参加したいです。



話題



農林水産省「農業女子プロジェクト」参画企業のカネコ総業様(本社新潟県三条市)から本校に軽量スコップが寄贈されました。各コースで大事に使わせていただきます。

令和4年8月25日(木)に長岡市寿にある「生ごみバイオガス発電センター」に生産技術科青果生産コース野菜専攻生10名で見学に行きました。目的は今年度より「長岡バイオエコノミーコンソーシアム」に新規参入し、市内の家庭から回収された生ゴミを処理しバイオガス発電後の残渣を肥料化するプロジェクトに参加するためです。今後は肥料効果の実証実験を行います。

春から秋にかけての

実習風景

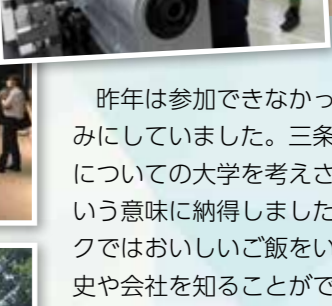


PTA前期研修

6/24

行先 三条市立大学 / snow peak FIELD SUITE SPA EADQUARTERS (見学・昼食)

1年P 鈴木 淳子
PTA研修旅行に参加させていただきました。三条市立大学では、学長自ら大学のプレゼンテーションを行ってくださいました。少数精鋭の創造性豊かなテクノロジストを育てるための新しい大学で工学に興味ある高校生がいたら良い所だよとおすすめしたいと思いました。スノーピークでは働き方、生き方を考える視点の軸を学べた気持ちになりました。



2年P 林 美香子
昨年は参加できなかったで今回はとても楽しみにしていました。三条市立大学ではものづくりについての大学を考えさせられ新時代の工学部という意味に納得しました。次に行ったスノーピークではおいしいご飯をいただきスノーピークの歴史や会社を知ることができ、とても為になり楽しい研修になりました。



3年P 川村 淳子
まず三条市立大学は建物・設備はもちろん、考え方も新しい大学で、通ってみたい、通わせてみたいと思うような所でした。スノーピークは、こだわりを持って物作りをされていて、とにかくおしゃれて、今度はキャンプで訪れてみたいと思いました。初めて参加させて頂きましたが、他の保護者の方と交流もでき、とても有意義な1日になりました。ありがとうございました。

農業鑑定県大会

本校会場・8月2日

農業鑑定競技会について

8月2日本校を会場に、農業クラブの農業鑑定競技会(県大会)が県内計7校の農業・総合高校から約240名の選手が出場し、開催されました。この大会は、各分野(県内は8分野で実施)とも30問展示されている実物や写真から、20秒(計算問題は40秒)で正しい答えを選択または記述解答し、その正答数を競い合います。時間が決められ、瞬時の判断力が求められるため、日頃の授業や実習内容を良く理解していることが問われる競技です。

